



士別ロータリークラブ会報

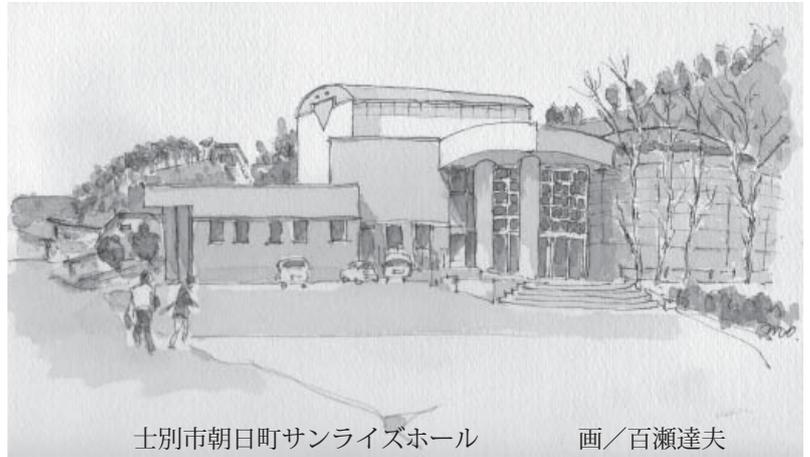
創立 1960・3・24 RI 第 2500 地区

Vol. 030 No. 2172



率先しよう

2006～2007 年度 RI 会長
ウィリアム ビル・ボイド



士別市朝日町サンライズホール 画/百瀬達夫

第 2251 回例会 2007 年 3 月 19 日 (月)

本日のプログラム

・普通例会

例会場/士別グランドホテル
例会日/毎週月曜日 12:10～13:10
事務所/士別グランドホテル
TEL 0165-23-1234

会長/大塚 勝 人
副会長/野崎 英 男
幹事/菊地 博

■前 回 (3 月 12 日、月曜日) の記録■

・普通例会

司 会 若森 孝 会場監督

斉 唱 我等の生業

本日の出席 出席率 73.1% 会員 67 名中 出席者 49 名

本日の欠席 泉谷 勇、伊藤優市、犬伏彰吾、扇谷雅樹、加藤 博、川橋勝美、川原一夫、
國森和磨、菅原清人、武田吉夫、田中 全、寺下隆通、松塚信雄、百瀬達夫、
吉川紀雄、竹内栄一、中川涼一、笹野孝志、鍋島 秀

メイクアップ

ビ ジ タ ー

ゲ ス ト

ニコニコBOX 阿達 勇、田中義博 (3 月誕生祝)

西條輝光 (孫高校入学)

累計 318,000 円

例 会 予 定

3 月・識字率向上月間

3 月 5 日 (月) 普通例会・理事会

3 月 12 日 (月) 普通例会

3 月 19 日 (月) 普通例会

3 月 26 日 (月) 士別 RC 創立記念日例会 (夜間)

4 月・ロータリー雑誌月間

4 月 2 日 (月) 普通例会・理事会

4 月 9 日 (月) 普通例会

4 月 16 日 (月) 普通例会

4 月 23 日 (月) 夜間例会

4 月 30 日 (月) 休会 (振替休日・みどりの日)

■会務報告 大塚勝人会長

●地球温暖化の影響か今年の北海道は降雪量が少なく、除雪に係わる業界以外の方は喜んでいと思います。札幌市の除雪費が例年より15億円少なく終わりそうで、普段行はないような場所の除雪をしていると、札幌の知人が話していました。雪が降らないのは良いのですが、地球の温暖化は困ります。温暖化の原因の90%は人為的なもので、来年からは京都議定書で決めた温室効果ガス排出削減を実行しなければなりません。台風やハリケーンが今迄以上強力になっては困ります、しかし今の日本の状況で目標を達成できるのでしょうか、私達も真剣にこの問題を考え実践する必要があると思います。

●今月は会員卓話が続きます。佐藤安司会員、南部会員、西條会員の卓話が三週続けてありますので皆さん是非期待して下さい。そしてより多くの会員の出席をお願い致します。後程話があると思いますが今年度卓話をいただいた会員とこれから予定している会員のご苦労さん会をしたいと思ひます。その時に合わせて渋谷会員の送別会も行いますので、大勢の参加をお願い致します。

●渋谷会員が旭川北ロータリークラブにご入会する事になると思ひますので、士別とは近いですので、例会やゴルフ同好会の例会に出席して頂ければと思ひます。

●明日、士別グランドホテルにて第2分区の会長、幹事懇談会が6時30分より開催されます。内容は各クラブの現況の問題やIMに向けての話し合いになると思ひます。士別からは会長・副会長・幹事・千葉ガバナー補佐で参加いたします。

●竹内会員のお母様がお亡くなりになりました。和寒のホウセイ園にお世話になっていたようですが、明日105歳の長寿のお祝いを同園にてする予定になっていたと申すこと。お通夜は明日6時から士別グランドホテルで執り行われます。ご冥福をお祈り申し上げます。

■幹事報告 菊地 博幹事

①先の例会でご案内を致しました、4月14日に挙行されます、当スポンサークラブであります、旭川西RC創立50周年記念式典の参加登録につきましては、理事会で審議の結果、士別RCの50周年記念式典も鑑みながら、会長、副会長、幹事、神田理事、千葉道夫ガバナー補佐の5名、更には出席を頂ける会員に登録をお願いし、進めてまいりました。最終登録が、3月15日までで御座いますので、参加登録を頂けます方は、本日の例会終了まで、幹事に申し出下さい。尚、上記の参加につきましては、メイクアップ対象事業とさせていただきます。

②3月5日の理事会で、例会出席率の向上について審議を致しました、ここ3ヵ月間の例

会出席率を見ましても、100%出席の夜間例会を含んでも、83%程度です、夜間例会を抜きますと、74~75%に落ちてしまいます、今後残りの3ヵ月半の例会出席率をどう高めるかを模索し、関係委員会(出席委員会)(親睦活動・家族委員会)に協力を頂きながら進めて参りますので、会員の皆様のご協力をお願い致します。

③5月の例会並びに対外的事業の案内です。5月のRI月間テーマはありません、7日例会・理事会、14日例会、21日早朝例会、28日夜間例会(夫人同伴例会)、対外的事業では、27日(日)士別青年会議所創立50周年記念式典、28日(月)士別RC会員家族親睦パークゴルフ大会(予定)

④会費納入のお願いですが、誠に恐れ入りますが、RIを始め日本事務局、2500地区ガバナー事務所より、下期の各負担金等の催促がまいっておりますので、早期納入をお願い申し上げます。

⑤下川RCより、3月並びに4月例会案内が届いております、入り口資料テーブルに置いて御座いますので、ご一読をお願い致します。

★委員会報告

◎親睦活動家族委員会 尾崎 学委員長

渋谷会員が旭川にご栄転されると言うことで、今年度、例会で卓話をして頂いた会員並びに卓話を予定しています会員のご苦労さん会も兼ねて送別会並びにご苦労さん会を本日皆様にお配りしたご案内の通り開催いたしますので、大勢のご出席をお願いいたします。

★次年度報告

◎千葉繁夫次年度幹事

①皆様のテーブルに本日、次年度用の会員名簿を置かせて頂いています。こちらは校正用の会員名簿で皆様の名簿に間違いが無いかご確認して頂くための物で、五十音になっていますので本日の席順は4月まで五十音順にいただいていますのでご確認し訂正が有れば用紙に書き込んでいただき、確認後自分の名前の所に丸でもチェックを入れていただければと思ひますので宜しく願ひいたします。

②士別社会福祉協議会から次年度評議委員の推薦の依頼がきています。現在は川橋会員が評議委員になっていますが、3月15日をもって任期満了になり、時期評議委員には川原会員を推薦致しておりますのでご報告致します。

③2007~2008年度、会長エレクト研修セミナー並びに地区協議会の開催要項がきましたのでご案内致します。4月27日(金)・28日(土)、北見市にて開催されます。最終出欠締め切りは3月23日になっていますので、次回例会3月19日までに出欠を纏めたいと思っております。出席義務者の委員長

予定者さんがどうしても欠席の場合は次年度委員会から代理出席者を出して頂きますようご協力をお願い致します。

◆プログラム

◎プログラム委員会 神田英一委員長

本日は国際奉仕委員長の佐藤安司会員に卓話をお願いしていますので宜しくお願いいたします。

◆卓話

◎国際奉仕委員会 佐藤安司委員長

今月は識字向上月間と言うことでどういう話をしていこうと思いましたが、まずは世界の現状、それに伴いロータリーがどういう取組をしているかと言うことを中心にお話をしたいと思います。

ロータリーの友3月号に掲載されておわかりになっていると思いますが、本年度のRI会長ウィリアムB. ボイド会長は`LEAD THE、`WAY、率先しようというテーマで活動を展開されていることは既にご承知と存じます。その中でロータリーの奉仕の重点事項として水保全、識字率向上、保健及び飢餓への挑戦、そしてロータリー家族に対する思い遣りという目標を掲げて居ます。これらの項目全て、今ここで取り上げてお話しする時間がありませんので、今月は識字率向上月間ありますのでこの題に絞ってお話をさせていただきます。

20世紀は人口爆発の時代と言われるように人類史上最大の人口増加になったところで現在65億7700万人に達して居り、21世紀に入ってもその増加傾向は一向に止まらず2030年には82億とも予測されています。その人口増加の8.9割が発展途上国の人口増加が原因となっています。世界の先進諸国では日本を始めとする少子高齢化の影響から人口減少社会に突入していますが、発展途上国では飢餓、貧困に悩まされ文盲いわゆる非識字者、教育を受けられない子供たちが増加傾向にあります。その実態を見ると世界には10億の非識字者いると言われております。我々には想像も出来ない数字で、これは世界の15歳以上の大人の4分の1にあたり、そしてその4分の3はアジア人であり、また非識字者の3分の2は女性であります。一方世界では1億3000万人の就学児が学校に行けません。途上国の子供たちが年々増え続けていますので学校に行けない子供たちが増加する恐れもあります。また折角入学した子供も3分の1は小学校を卒業していません。このままでは南北間の貧富の差が益々広がり、地球規模の社会不安は一層増大すると思っております。あの2001年9月11日、テロの原因も結局は南北間の貧富の差に根ざしているといわれ、如何に貧困と文盲をなくすかが、世界平和安定の実現に欠くことの出来ない課題だと思っております。貧困と文盲を防止する為には爆発



的な人口増加を抑制する事が第一で、その為の最大ポイントは母親たちの教育が大事であります。途上国の少女たちが中等教育を受けるだけでも出生率が低下し先進国並みになることが知られていますが、特に教育、女性教育が宇宙船地球号が生き延びて行く上で最も効果的な手段であると思っております。他のロータリーではどんな取組をしているか紹介されている記事を取り上げてみますと、中標津RC世界社会奉仕委員会、笹谷委員長の事業計画の中にロータリーの世界奉仕というのは国やNGOが行う発展途上国への支援事業とはかなり趣を異にしており、国際奉仕という極めて広い概念ですが、世界社会奉仕というのは狭い意味で使われています。すなわち発展途上国のロータリークラブが実施する社会奉仕事業に対して他の先進国のロータリークラブが物質・金銭的・技術的・専門的支援をおこなうプロジェクトをさします。そのことによりクラブとクラブの相互理解が進みかつ現地の人々の生活改善に結びつくことが目的であると言うことで、昨年土別ロータリークラブが事業を行いましたマッチング・グラントによるタイ、ナン病院に対する人工呼吸器の提供も一つの世界奉仕の一環であります。また、ロータリーの友にも紹介されていますが、京都中ロータリークラブでは、ネパール・ダーデン郡ジャムルン行政区サツレ村（首都カトマンズから車で約5時間）にガリ版を贈呈し、使い方を指導するという奉仕事業をおこなったという事業が紹介されています。ロータリーは国際奉仕事業としてポリオ撲滅、或いは3H事業（健康・飢餓・人間尊重）と合わせ識字率向上に努力してきましたが、その為にもロータリー財団への協力が欠かせない要件です。本年は大野委員長のアイデアで幅広い基金の造成に協力されていますが、今後とも我々は財団に理解と協力をし、その事によって識字率向上を始め世界奉仕活動に光を当て、世界の平和、人類の幸福実現の為に努力する事がロータリーの真の意義と使命であると考えます。